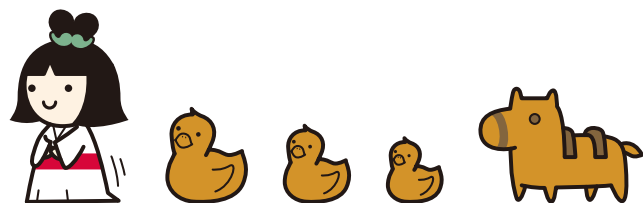


# 「歴史の里」基本計画

## 《本編》



名古屋市教育委員会

## はじめに

今から1700年前の西暦4世紀、ヤマト政権と手を組んで庄内川流域を治めた古墳時代の王が、名古屋市内最高峰の東谷山とうこくさんがある守山区上志段味かみしだみの地に葬られました。この王が眠る古墳が、東海地方で最初に造られた大型前方後円墳の国史跡白鳥塚古墳しらとりづかこふんです。庄内川を利用した河川交通と、美濃へ抜ける陸上交通がつながる交通の要衝を間近に見下ろす上志段味には、その後400年のあいだに、約70基もの多くの古墳が造られました。それらの古墳はまとめて志段味古墳群しだみこふんぐんと呼ばれています。

上志段味には古墳群とともに、『古事記』や『日本書紀』に記された古代の英雄ヤマトタケルに関わる言い伝えも残されています。東谷山の山頂に鎮座する古社、尾張戸神社おわりべじんじやはヤマトタケルの妻であった古代豪族・尾張氏の娘ミヤズヒメが建てたと言われ、白鳥塚古墳は伊吹山で傷を負ったヤマトタケルを尾張まで背中に乗せて運んだ白鳥の墓とする伝説があります。

東海地方屈指の特色ある内容と規模をもつ志段味古墳群が残る上志段味の地を、「歴史の里」として整備をしようと計画されたのは今から30年以上も前の昭和56年のことです。これだけ聞くと30年間も何もしなかったのか、と思われるかもしれませんが、当時の古墳の景観を復元するには精緻な発掘調査が必要です。志段味古墳群を取り巻く古墳時代の社会的状況を明らかにするにもたくさんの研究が必要です。

そしてようやく当時の古墳を復元し、志段味古墳群のもつ歴史的な意義を説明するのに必要な最低限の調査と研究がまとまりました。ちょっと時間がかかりすぎたような気にもなりますが、「歴史の里」で1300～1700年前の築造当時の古墳の様子を見たり、当時の暮らしを体験し、名古屋の祖先を敬う気持ちを大切にしたいと考えています。

今回策定した『「歴史の里」基本計画』に基づく整備が進めば、皆さんは遙か昔の古墳時代にタイムスリップし、古代ロマンに思いをはせることができます。

古墳時代の空間を五感で体感し、豊かな自然と直接ふれあい、地域の活動やイベントなどを通じて協調性を養い、そして社会性を育てることができる、ロマンとにぎわいのある施設の整備をめざしていきます。

平成26年3月

名古屋市教育委員会

# 目次

1. 計画策定の背景	03
2. 対象地区の概況	04
3. 基本理念および基本方針	05
4. 導入すべき機能	06
5. 計画範囲	13
6. 空間配置計画	14
7. 利用計画	20
8. 整備計画	33
9. 広報計画	51
10. 管理・運営計画	56



# 1 計画策定の背景

名古屋市の北東に位置する守山区上志段味には約70基の古墳からなる志段味古墳群があります。

その志段味古墳群は庄内川が濃尾平野に流れ出る交通の要衝に位置し、各時期の古墳の多くは当時の中央政権であるヤマト政権との密接な関わりのもとで造られています。さらには上志段味という狭い範囲の中に、古墳時代の前期から終末期までの古墳が連綿と、そして典型的な前方後円墳、帆立貝式古墳、円墳、方墳と多様な古墳が、山頂、山麓、河岸段丘<sup>か がん だん きゅう</sup>という地形を活かして造られたという特徴を持っています。

このように古墳時代の各時期の多様な形態の古墳が集中している志段味古墳群は、日本の古墳時代の縮図となる地、いわば「里」と言えます。

このような貴重な古墳群を守り、伝え、その未解明な部分を調査し研究することは尾張の歴史を明らかにするだけでなく日本の歴史をも解き明かすことができるものと考えています。

言い換えれば志段味古墳群は、日本の古墳時代の「歴史」を明らかにできる縮図となる地「里」、いわば「歴史の里」となります。

先人からの名古屋市に残された貴重な古墳群を現在進められている上志段味特定土地区画整理事業による新しいまちづくりと合わせ、豊かな自然環境と一体的に保存・活用し、五感で感じる体験学習を通して、学びとにぎわいを創出できる場として、「歴史の里」の整備を進めていくこととしています。



● 志段味古墳群の航空写真(南西から)



# 2 対象地区の概況

## (1) 歴史的環境

守山区上志段味の地に、人がはじめて登場するのは、今から1万年以上前の旧石器時代の終わり頃になります。矢や槍の先端が見つかっており、当時の人々がこの一帯で狩りをして生活していたことがわかります。5000年くらい前の縄文時代中頃になると、東谷山西麓で縄文土器の破片や石の矢尻などが確認できることから、人々がこの地に住んで生活したものと考えられます。その後、弥生時代には、人々が上志段味に住み生活した跡はほとんど見られなくなりますが、1700年前になると再び上志段味に人々が集まり、白鳥塚古墳を造りはじめました。これ以降、多くの人の手により志段味古墳群がつくられていきました。

## (2) 自然的環境

上志段味は濃尾平野の北東部に位置し、東は東谷山、南は尾張丘陵、西は野添川、北は庄内川に囲まれた地域です。東谷山は名古屋市内で最も高い山で、東谷山西麓から庄内川にかけては、河岸段丘(東谷山の西麓に残る階段状地形)が発達しています。このように上志段味は、緑と水と段丘によって形成された変化に富む景観が広がる地です。

また、名古屋の都心部からわずかに離れた距離にありながら、豊かな自然環境が残っている地域です。



●東谷山山頂からの眺望

## (3) 社会的環境

上志段味は、名古屋の中心市街地から約15km、スマートインターチェンジの整備が計画されている守山パーキングエリアから約3.5kmの位置にあります。

豊かな自然環境と地の利点を活かして、「住む」「働く」「憩う」といった条件を融合したまちづくりをめざし、上志段味特定土地区画整理事業が進められています。現在は、低～中層住宅が多く建設されています。

なお古墳などの歴史的建造物と伝統的な人々の営みが一体となった「歴史的風致」の維持向上を図る重点地域(※)として、また自然環境の保全地区としても位置付けられています。

※「名古屋市歴史的風致維持向上計画」は、平成26年2月14日に国の認定を受けました。



●尾張戸神社 茅の輪くぐり

# 3 基本理念および基本方針

## (1) 基本理念

**古代ロマンを五感で体感**  
～「学び」と「にぎわい」のある地域づくり～

## (2) 基本方針

古墳群と豊かな自然環境が残る地で、文化財の保存と活用を通じて、歴史・文化を学び、地域と育む「歴史の里」を創出します。

### 1. 古墳群と自然地形・景観の文化財としての保存活用に関する基本方針

#### ① 貴重な文化財、自然環境の保存

- 各古墳を保存し、後世へと継承します。
- 自然地形や環境、景観をあわせて保存し、継承します。

#### ② 歴史・文化の体感・体験

- 古墳時代を中心とした歴史・文化を学ぶ場を整備します。

### 2. 地域全体のにぎわいの創出・まちづくりに関する基本方針

#### ③ 過去と未来をつなぐ歴史・文化の拠点づくり

- 市民のみならず、市外、県外からの来訪者が集う歴史・文化のテーマパーク的な位置づけとします。

#### ④ 市民と連携し、協働する仕組みの形成

- 市と市民の協働により、歴史の里を維持管理するとともに、にぎわいを生み出す運営を行います。

# 4 導入すべき機能

基本理念および基本方針に掲げた内容を実現するため歴史の里には次の機能を導入していきます。

## (1) 見る機能

### 《ア》古墳の保存

志段味古墳群にある古墳を保存することは当然ですが、当該地区にある古墳について、ある古墳は現状そのままに、ある古墳は一部を復元、またある古墳は完全に復元することで、志段味古墳群の1700年前から現在に至るまでの姿を見ることができるよう整備をしていきます。



●白鳥塚古墳 整備イメージ



●志段味大塚古墳 整備イメージ

### 《イ》出土した文化財の展示

立体映像やジオラマ、出土品やそのレプリカなどを活用して、志段味古墳群の特徴や古墳群が造られた歴史的な背景、地域に伝わる神話などを説明します。歴史にあまり興味のない人から考古学の専門家までが満足できるような工夫した展示をめざします。



●ガイダンスシアターイメージ



●展示室イメージ



## (2) 聞く機能

### 《ア》古墳見学

整備された志段味古墳群を歴史の里マイスターの案内で巡る「古代ロマン散策ツアー（仮称）」や「こども考古クラブ（仮称）」など見るだけでは分からない古墳の魅力を伝えます。



●古代ロマン散策ツアー（仮称）イメージ



●こども考古クラブ（仮称）イメージ

### 《イ》講演会

名古屋市教育委員会学芸員や考古学の専門家による講演会を開催し、志段味古墳群の学術的な謎を解き明かします。



●講演会イメージ



### (3) 触れる機能

#### 《ア》 市民発掘調査

古墳の発掘調査を学芸員と市民が協力して行っています。古墳の発掘調査体験を通して発掘調査技術を学ぶことができ、また、発掘調査により出土した本物の埴輪などに直接触れることで見ただけでは分からない質感や重さを体験し、より学習レベルを向上させることができます。



●市民発掘調査体験イメージ



●出土した埴輪イメージ

#### 《イ》 体験学習

埴輪作り、勾玉作り、五鈴鏡作りなどの体験を通して土に触れ、石に触れ、金属に触れる、古代の人々が触れたものを感じていただける体験学習の場を提供します。



●埴輪作りイメージ



●勾玉作りイメージ



●五鈴鏡作りイメージ

## (4) 味わう機能

### 《ア》産直市

歴史の里で育てた古代米や野菜のほか、地域の特産品などを販売します。



●産直市イメージ



●古代米イメージ

### 《イ》古代風レストラン

レストランでは古代の人々が食べていた古代米とイノシシ汁を朝食として提供したり、古墳の形に盛ったご飯の回りにカレーを入れてスコップ型のスプーンで食べる発掘調査カレーを提供するほか、古墳形のマットでお茶を提供したりと、遊び心満点のおもてなしで訪れる人々をお迎えます。



●レストランイメージ



●古代米・イノシシ汁イメージ



●古墳形マットとお茶イメージ



## (5) 嗅ぐ機能

### 《ア》 古代の生活のにおい

火起こしのにおい、古代米やイノシシ汁を煮炊きするにおい、古墳時代の人々の生活のにおいが体験できます。



●火起こしイメージ



●イノシシ汁作りイメージ

### 《イ》 自然のにおい

「マメナシ」の花のにおい、土のにおい、池のにおい、竹のにおい、・・・

歴史の里は古代から現代に受け継がれてきたさまざまなにおいに満ちています。

マメナシの保存などを通して森林浴ならぬ歴史浴で心と体をリフレッシュしていただけます。



●マメナシの花イメージ



●マメナシイメージ

## (6) 情報の拠点機能

### 《ア》文化財の情報提供

志段味古墳群の発掘調査成果はもちろん、市内の文化財の情報のほか、周辺市町村の文化財の最新情報を提供していきます。

### 《イ》古墳の情報提供

日本の古墳の情報センターと言われるよう国内の主要な古墳の概要を情報提供できるようにするほか、詳細情報の入手についても適切なアドバイスができる情報拠点をめざします。



●展示室イメージ



●情報センターイメージ

## (7) 調査・研究、地域活動機能

### 《ア》調査・研究

志段味古墳群について市民参加型での調査・研究を行い、その成果をガイダンス施設の展示や案内サインに随時反映させるなど広く一般に還元できるような仕組みづくりを行います。

### 《イ》地域活動

地域の皆さんの交流の場としてお祭りや近隣の保育園・幼稚園などのイベント会場として使っていただけるような機能を持たせるほか、ボランティアの活動拠点としての機能を持たせるなど多様な地域活動の場を検討していきます。



●調査研究室イメージ



●イベントイメージ



## (8) 環境配慮機能

### 《ア》環境に配慮した設計整備

古墳の復元や階段の設置などの整備、ガイダンスや煮炊き体験等を行う施設の整備、バリアフリーの整備など、すべての整備において環境に配慮した設計を検討していきます。

### 《イ》エネルギーの効率化

太陽光発電、雨水利用を初めとした環境にやさしい設備のほか、LEDや蓄電池などを利用してエネルギーの効率化を図る仕組みづくりを検討していきます。

### 《環境保全機能等の整備に向けた導入メニュー》

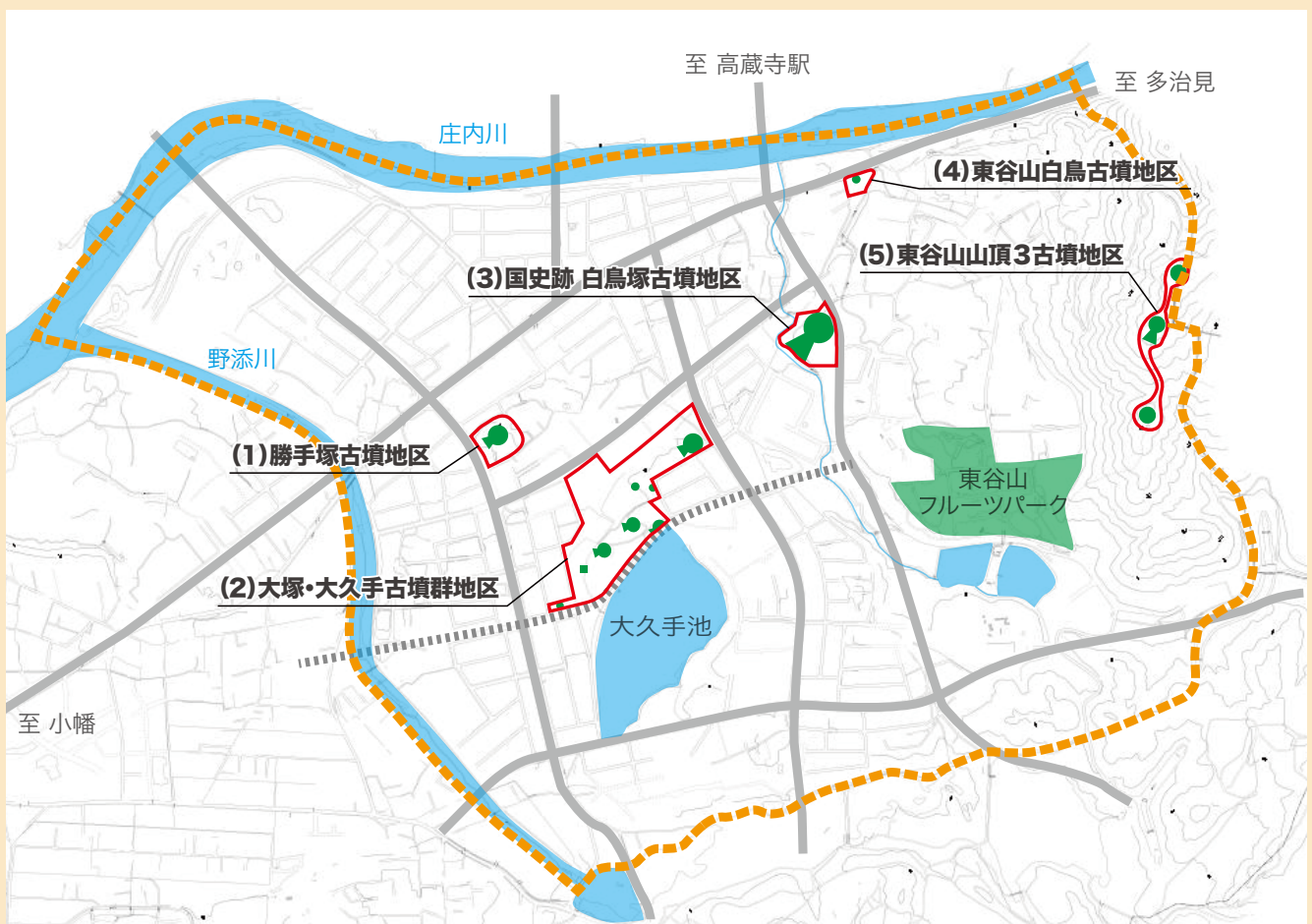


# 5 計画範囲

東は東谷山、南は尾張丘陵、西は野添川、北は庄内川に囲まれた地域を計画範囲とします。このうち、主要な古墳の残る以下の地区を拠点地区として整備します。

- (1) 勝手塚古墳地区 かってづか …………… 勝手塚古墳
- (2) 大塚・大久手古墳群地区 …………… 志段味大塚古墳、東大久手古墳、西大久手古墳、大久手5号墳など
- (3) 国史跡白鳥塚古墳地区 …………… 国史跡白鳥塚古墳
- (4) 東谷山白鳥古墳地区 …………… 東谷山白鳥古墳
- (5) 東谷山山頂3古墳地区 なか やしる …………… 尾張戸神社古墳、中社古墳、南社古墳 みなみやしる

《計画対象範囲図》



# 6 空間配置計画

これまで歴史にあまり興味が無かった方、歴史が好きでたまらない方。歴史の里はいずれの方にも楽しんでいただけるように、大きく2つのエリアに分けて空間配置を行い、訪れる方の好奇心や知的欲求に応えます。

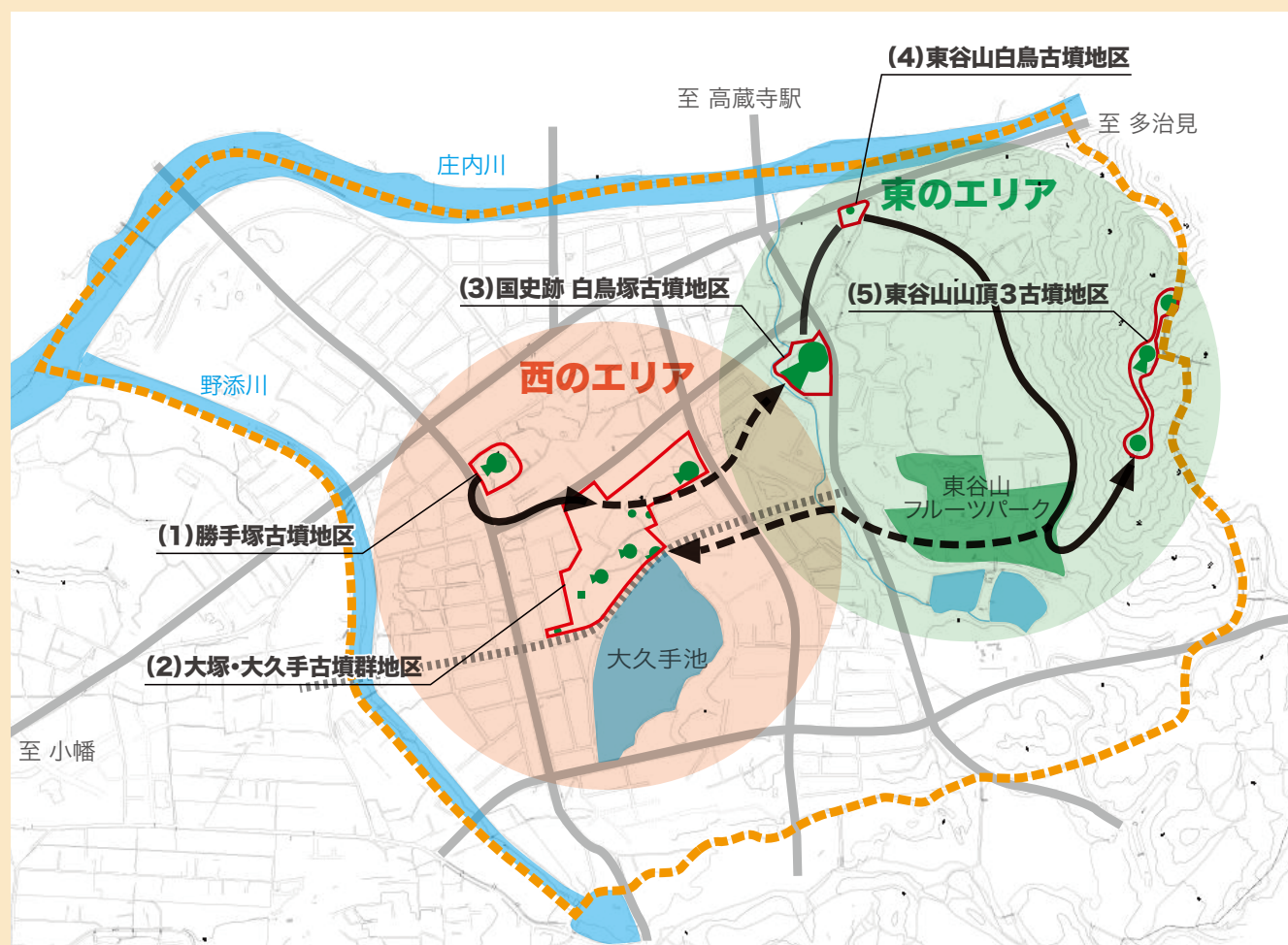
## 西のエリア

初めて歴史の里を訪れる方を対象として、上志段味交差点の南に位置する勝手塚古墳地区から大塚・大久手古墳群地区までを「西のエリア」とします。

## 東のエリア

歴史の里に2度、3度訪れるリピーターの方を対象として、東谷橋南交差点の南に位置する国史跡白鳥塚古墳地区から東谷山白鳥古墳地区、東谷山山頂3古墳地区までを「東のエリア」とします。

《空間配置計画図》





## (1)初めて訪れる方に魅力を発信

### 西のエリアから巡る初心者コース(3時間～半日)

勝手塚古墳地区 → 大塚・大久手古墳群地区

(→ 国史跡白鳥塚古墳地区 → 東谷山白鳥古墳地区)

初めて歴史の里を訪れる方を対象に、まず古墳時代への入口として地区内で3番目の大きさを誇る勝手塚古墳を見て触れて体感していただき、いよいよ古墳の世界にやってきたという感動をあたえます。



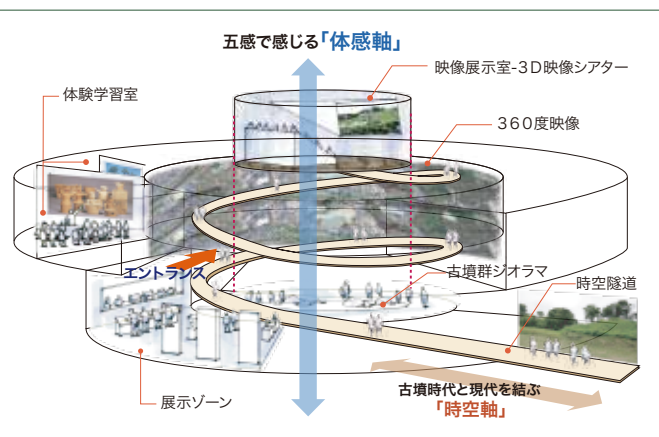
●勝手塚古墳 整備イメージ

イメージを膨らませながら大塚・大久手古墳群地区のガイダンス施設にうつり、そこでは最新技術を駆使した立体映像やシアターで1700年もの長きに渡る時を振り返り、歴史の大きな流れを体感することで古墳時代のさらなる魅力世界へと惹き込みます。

引き続きガイダンス施設では、古代の人々が行っていた営みを体験しながら古墳時代をより身近に感じていただきます。本物の埴輪に触れながら思い思いの埴輪を作ったり、古代の人々のアクセサリであった勾玉を使ってオリジナルネックレスを作ったり、展示物を見るだけでなく、実際に自分自身で考えて手を使ってものを作ることで単なる詰め込み型の知識ではない生きた知識として心に刻んでいただきます。



●ガイダンス施設 整備イメージ







●ガイドンスシアターイメージ



●体験学習室イメージ

古代のものづくりを体験した後は、いよいよ古墳時代へタイムスリップします。映像や音の演出効果により時空を飛び越える感覚を味わいながら時空隧道を抜けると段丘上の古代空間の景色が眼前に広がります。当時の姿そのままに完全に復元された志段味大塚古墳や、学芸員の指導のもと古墳の発掘調査を体験できる東大久手古墳などさまざまな古墳が広がる原風景に浸っていただく、まずは古墳時代に親しみ楽しんでいただくコースです。



●時空隧道イメージ



●段丘上イメージ

時間に余裕がある方は、引き続きガイドンス施設から出発する歴史の里マイスターによる古代ロマン散策ツアー（仮称）に参加いただけます。パンフレットだけでは伝えられない古墳の魅力を歴史の里マイスターとお話しをしながら巡ることで、新たな発見や感動につなげ、もっと知りたいという欲求に応えていきます。

地区内最大規模の国史跡白鳥塚古墳では古墳に実際に登ったり、周りを散策しながら圧倒的なスケールを体感することができます。白鳥塚の名前の由来ともいわれる白く輝く石英を足下に見ることができたり、ヤマトタケルを尾張まで背中に乗せて運んだ白鳥の墓とする伝説とのつながりも感じることができます。

地区内の群集墳の代表とも言える東谷山白鳥古墳では市内で唯一完全な形で残る横穴式石室に実際に入ることができます。石組の構造について知ることができるだけでなく、中に入ることによって目で見ただけでは分からない石室の広さや高さ、外気よりもひんやりとする空気感などまさに古代そのものを体感することができます。

## (2)リピーターの知的欲求に応える

### 東のエリアから巡る上級者コース(半日～1日)

国史跡白鳥塚古墳地区→東谷山白鳥古墳地区→東谷山山頂3古墳地区  
(→大塚・大久手古墳群地区)

歴史の里に2度、3度訪れるリピーターの方を対象により深く濃い歴史体験を提供します。

まずは地区内最大の大きさを誇る国史跡白鳥塚古墳を訪れます。墳頂に登って高さを体感するだけでなく、ヤマト政権との関係性など古墳が造られた経緯や周りの古墳との関係性を読み解きながら本質に迫ります。



●白鳥塚古墳 整備イメージ

その後、群集墳の代表とも言える東谷山白鳥古墳地区を訪れ、市内で唯一完全な形で残る横穴式石室を学んだ後に、群集墳が造られた地形を体感しながら東谷山へ向かいます。



●東谷山山頂 整備イメージ



標高198mを誇る名古屋市最高峰の東谷山山頂を目指します。散策路の脇にも石室が残る古墳を見ることができ、さまざまな立地に築造されていることを実感しながら山頂3古墳への期待を膨らませます。

散策路を半分程進むと一つ目の古墳、南社古墳が出現します。古墳の一番目立つ場所にはわざわざ山の麓から運んだ石が葺石に使われるなど、その特徴を見ることができます。

さらに進むと古墳が造られた当時の様子が再現された中社古墳が出現します。東海地方で最も古い円筒埴輪が出土した様子がインパクトを持って目にとび込めます。

そして山頂にはミヤズヒメが建てたと言われる尾張戸神社が鎮座する尾張戸神社古墳が出現します。白鳥塚古墳と同じ頃に造られた古墳であることからその位置関係や伝説との関わりに古代ロマンを感じていただきます。

山頂の展望台からは今まで歩いてきた道のりや志段味古墳群が一望でき、この地域に古墳がまとまって造られたことを目の当たりにすることができます。

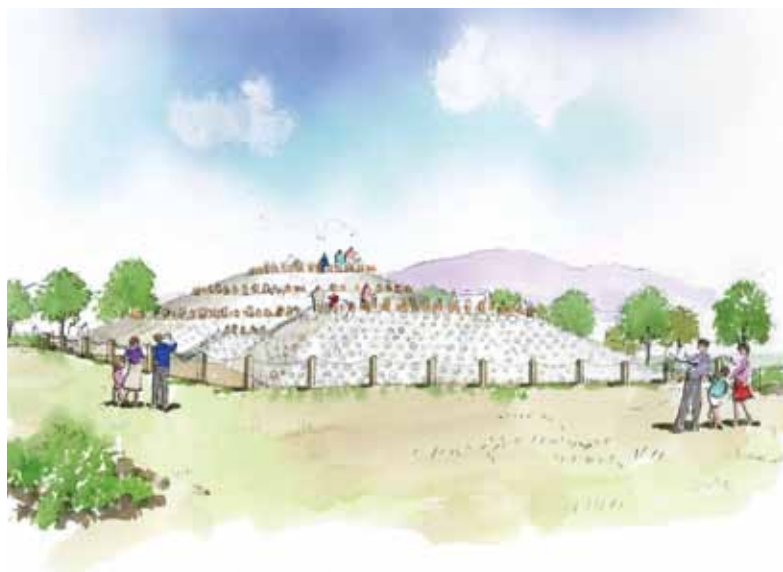
時間に余裕がある方は、下山した後には志段味大塚古墳を目指します。東谷山の麓から歴史の里につながる自転車・歩行者専用道路を使い上志段味の真ん中に位置する大久手池の景色を眺めながら大塚・大久手古墳群地区に向かいます。



●自転車・歩行者専用道路 整備イメージ

大塚・大久手古墳群地区の段丘上にはさまざまな古墳が群をなしている様子を見ることができます。

志段味大塚古墳では当時の姿に完全復元された古墳を目で見て登って触ってそのスケールを体感することができます。埴輪が置かれた様子や濠の深さ、墳丘の高さなど当時のままの姿を実感することができます。



●志段味大塚古墳 整備イメージ

東大久手古墳では、実際に古墳の発掘調査に参加することができ、歴史の証人になることができます。古墳時代から眠る埴輪に直に触れることで質感や重さなどを感じながら悠久の時の流れを体感できます。



●東大久手古墳 市民発掘調査体験イメージ

段丘下のガイダンス施設では、展示や映像などを通じてこれまで見てきた古墳群についてより正確で深い知識を得られるとともに、さらなる知的欲求を満たすための志段味古墳群や周辺地域の文化財に関する情報を入手することができます。さらに定期的に開催される学芸員や考古学の専門家による講演会に参加することができ、学術的な分野からも志段味古墳群の謎に迫ることができます。



●展示室イメージ



# 7 利用計画

歴史の里にはいろいろな特徴を持った古墳があり、そのひとつひとつに当時の人々の思いが込められています。これらの古墳をそれぞれの性格に合わせて紹介し、この地に残る1700年の歴史の流れを体感していただきます。

## (1) 勝手塚古墳地区

### 【古墳データ】

#### 勝手塚古墳（帆立貝式古墳/6世紀初め）

志段味古墳群の中で3番目の大きさを誇る古墳で社の境内<sup>やしろ</sup>にあります。出土した円筒埴輪は、6世紀初め頃のもので、この頃尾張全域で使用された「尾張型埴輪」です。

### 【現況】

墳丘の高まりだけでなく、周濠や周堤も残り、現在も造られた当時の様子がよくわかります。一方で木々が生い茂り全体像がつかみにくなっているほか、古墳の外側の土が一部崩れかけている場所も見られます。古墳の上に建つ社とともに伝統的なお祭りが営まれており、地域に大切にされている様子を見ることができます。



●勝手塚古墳 現在の様子

### 【利用】

歴史の里の西のエントランスと位置付け、歴史の里の入口であることを印象づける大型モニュメントを設置し、古墳時代へ足を踏み入れたことを実感できるような場所とします。



●勝手塚古墳 整備イメージ

## (2)大塚・大久手古墳群地区

### 【古墳データ】

#### 志段味大塚古墳（帆立貝式古墳/5世紀後半）

大正12年に京都帝国大学梅原末治氏と地元の方々によって発掘が行われ、五鈴鏡や馬具、甲よろいや武器など重要な遺物が出土したことから、5世紀後半の代表的な古墳として全国的にも知られるようになりました。近年の調査では、別の埋葬施設が見つかり、革盾が発見されたほか、周濠からは、水鳥や鶏などの埴輪も出土しています。

#### 東大久手古墳（帆立貝式古墳/5世紀末）

埴輪が隙間なくびっしりと並べられており170本もの埴輪があったと推定されています。

#### 西大久手古墳（帆立貝式古墳/5世紀中頃）

衣服や首飾りが特徴的な巫女みこの形をした埴輪や鶏の形をした埴輪、馬の形をした埴輪が出土しています。中でも巫女形の埴輪は東日本で一番古いもので当時最新の埴輪祭祀を取り入れたものです。

#### 大久手5号墳（帆立貝式古墳/5世紀後半）

古墳の平坦部に埴輪が間隔をあけて立て並べられていたことがわかっています。

### 【現況】.....

帆立貝式古墳を中心とする古墳群が段丘上に残っていますが、江戸時代以降の開墾などにより多くの古墳は墳丘が削り取られてしまっており、本来の古墳の大きさや高さなどが分かりにくくなっています。また、段丘縁辺部の竹林が南に向かって徐々に広がってきており、竹の根が古墳に悪影響を及ぼすことが危惧されています。



●志段味大塚古墳現在の様子



●東大久手古墳現在の様子

## [利用]

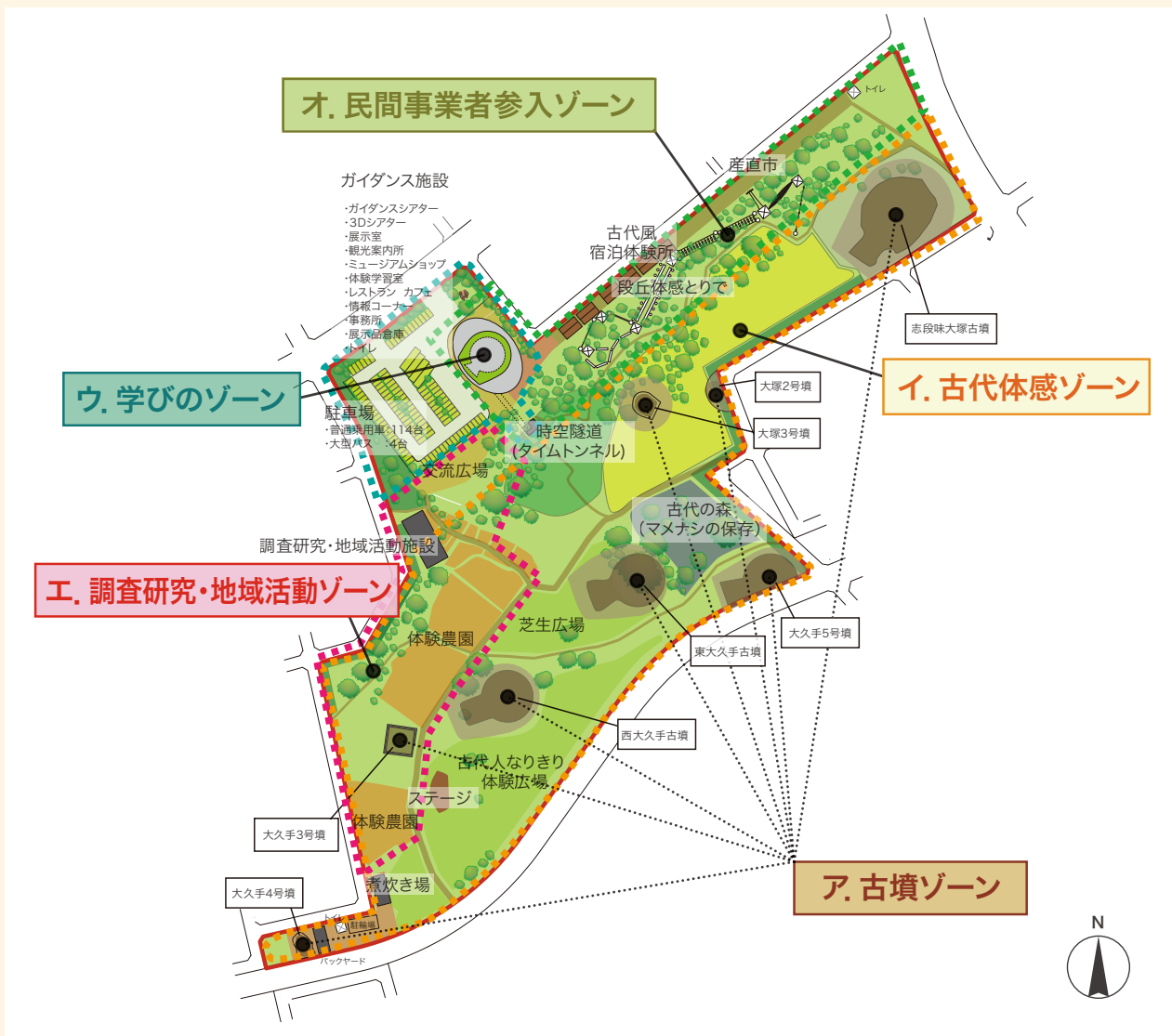
「本物の歴史を見て触れて楽しく学ぶ」

段丘上にいくつもの古墳が集まっていることから、志段味大塚古墳については完全復元を行い、東大久手古墳については市民参加型の発掘調査を行うなどそれぞれの古墳の特徴に応じた整備を行い、集中的に歴史の里や古墳時代を知ることのできる地区として利用します。

なお、当該地区は歴史の里の中核的拠点地区であり総面積6ヘクタールと広大であることから、地区内を5つのゾーンに分けてそれぞれにさまざまな体験メニューを通して歴史を学ぶことができるような仕組みづくりをします。

小・中学生の社会見学、高校生・大学生の研究、家族づれの散策やものづくり体験、高齢者の憩いの場など、多目的に誰でも楽しく利用できるようにします。

### 《ゾーニング図》





## 《ア》古墳ゾーン

古墳群として多様な古墳が段丘上に集中して造られていることを体感できるようにします。  
 武人「志段味王」が眠っていた全国的にも有名な志段味大塚古墳は築造当時の姿を完全に復元します。

東大久手古墳では市民が学芸員の指導のもと、古墳の発掘調査を体験できる貴重な機会を創出します。

西大久手古墳では出土した巫女形埴輪や鶏形埴輪、馬形埴輪の一部から全体像を復元したレプリカを配置することで知的好奇心を盛り上げます。

### <想定される体験メニューの一例>

メニュー	内容		所要時間	金額
古代ロマン散策ツアー(仮称)	歴史の里マイスターと古墳を巡る		1時間	無料
市民発掘調査体験	古墳の発掘調査体験	・ショートコース	1時間	保険料・実費
		・専門コース	2泊3日	
古代探検ラリー(仮称)	古墳を含めたラリーポイントをまわる		1時間	無料



●市民発掘調査体験イメージ



●古代ロマン散策ツアー(仮称)イメージ



●志段味大塚古墳 整備イメージ



●巫女形埴輪



●鶏形埴輪



●馬形埴輪



## 《イ》古代体感ゾーン

古墳を間近にして古代米やイノシシ汁の煮炊き体験や弓矢を使った狩猟体験、古代風衣装をまとっての宿泊体験など、学術的な調査・研究成果に基づいた古代の営みを体験することで、古代人になりきって歴史が学べるようにします。

古代からこの地域に残るマメナシを始め古代にまつわる植物の特性や成長の様子を観察することもできるようにします。

### <想定される体験メニューの一例>

メニュー	内容	所要時間	金額
煮炊き(古代米)	火起こしから古代米の煮炊き	1時間	実費
煮炊き(イノシシ汁)	火起こしからイノシシ汁の煮炊き	1時間	実費
狩猟体験	弓矢を使った的当てラリー	30分	実費
体験農園	古代米や古代野菜の栽培収穫	1時間	実費
宿泊体験	古代風テントに宿泊し、火起こし、煮炊き体験、狩猟体験、埴輪作り、勾玉作り、銅鏡作りなどを1泊2日でまるごと楽しめる古代人なりきり宿泊体験	1泊2日	保険料・実費
古代の森探検	古代の森探検・古代の植物観察ツアー	30分	無料



●イノシシ汁イメージ



●宿泊体験イメージ



●狩猟体験イメージ



●火おこし体験イメージ



●古代の森探検イメージ

## 《ウ》学びのゾーン

段丘の下のスペースに歴史の里を総合的に紹介するガイダンス施設を設置します。最新技術を駆使して古墳造りの様子を映像で紹介したり古墳から出土した埴輪や銅鏡などの展示物を使って志段味古墳群の400年間の歴史をより分かりやすく知ることができる工夫をします。

段丘上の古墳群に向かう通路では映像や音、移動手段を組み合わせた仕掛けにより現代空間から古代空間へ時間旅行する感覚を味わえる仕組みをつくります。

情報センターや展示室では興味を持っていただいた方がより深く学習するための志段味古墳群に関する最新情報や近隣の文化財に関する情報、国内の主要な古墳に関する情報を入手することができるようにします。

### <想定される体験メニューの一例>

メニュー	内容	所要時間	金額
シアター	3Dによる立体映像など最新技術を駆使して分かりやすく志段味古墳群の歴史を解説	15分	無料
時空隧道	映像効果や音響効果の工夫を凝らした移動手段で時空を遡る感覚を体感	10分	無料
知の拠点	志段味古墳群はもとより周辺地域の古墳や文化財情報を提供	—	無料
体験学習室	埴輪作りや勾玉作りなど古代のものづくりを体験	—	有料



●3Dシアターイメージ



●時空隧道イメージ



●展示室イメージ



●体験学習室イメージ



体験学習室では埴輪作りや勾玉作り、銅鏡作りなどのものづくり教室を通して古代の営みについて楽しみながら学べるようにします。体験メニューは随時追加・更新し、豊富なメニューを取り揃えます。体験学習室は、学校の社会見学なども想定して、昼食をとることができる場所としても利用します。

<想定されるものづくり教室でのメニューの一例>

メニュー	内容	所要時間	金額
埴輪作り	粘土を使ったオリジナル埴輪作り	1時間	実費
勾玉作り	石を削ったオリジナルアクセサリー作り	1時間	実費
五鈴鏡作り	金属を鋳型に流し込み志段味大塚古墳から出土した五鈴鏡のレプリカを作る	1時間30分	実費
古代衣装体験	古代の衣装を試着して撮影・散策	20分	実費
こども考古クラブ (仮称)	ものづくり体験や発掘体験などをセットにした週末の連続講座	隔週全4回	保険料・実費



●埴輪作りイメージ



●勾玉作りイメージ



●五鈴鏡作りイメージ



●古代衣装体験イメージ



●こども考古クラブ(仮称)イメージ



レストランでは体験農園で収穫した古代米や古代野菜、イノシシ汁による古代定食を味わったり古墳をモチーフにした発掘調査カレーや古墳ティーなど目で楽しむ古墳時代を提案します。

＜想定される飲食メニューの一例＞

メニュー	内容	参考金額
古代定食	古代米やイノシシ汁、古代野菜によるヘルシー定食	700円
発掘調査カレー	スコップ型スプーンで食べる古墳形の古代米ご飯のカレー	700円
古代どんぐりパン	古代の人が食したどんぐりの実を使った特製パン	200円
古代どんぐりカフェセット	古代の人が食したどんぐりの実を使った特製クッキーとお茶のセット	300円



●イノシシ汁と古代米イメージ



●カフェセットイメージ

《エ》 調査研究・地域活動ゾーン

地域のお祭り、近隣の保育園・幼稚園などのイベントの会場として広場を利用できるほか、歴史の里ボランティアの拠点として、さらには市民発掘による調査研究の拠点として利用できるようにします。

＜想定される活用メニューの一例＞

メニュー	内容
地域のお祭り	地域で開催されるお祭りに広いスペースを利用
保育園・幼稚園の園外保育	保育園や幼稚園の園外保育の場所として広いスペースを利用
体験農園	古代米や古代野菜の栽培や貸し農園としての利用
ボランティアの拠点	歴史の里マイスターなどの活動拠点として利用
調査研究の拠点	市民発掘の調査研究拠点として利用
地域活動	地域活動の場として会議室や活動室を利用
講演会	学芸員や考古学の専門家による講演会の場として利用



●調査研究室イメージ



●地域のお祭りイメージ

## 《オ》民間事業者参入ゾーン

段丘下の部分は広く民間事業者の参入を促し、エンターテインメント性と収益性のある事業を展開することで、歴史の里が単に歴史を学べるだけでなく観光スポットとしても利用される施設としていきます。

### <想定される参入事業の一例>

メニュー	内容
古代風宿泊体験	歴史の里を中心とした観光旅行として遠方から名古屋を訪れる方を対象に、レストランとも連携しながら宿泊メニューを提供
段丘体感とりで	クライミングやロープ登りなど体を使って段丘地形を体感するメニューを提供
段丘スライダー	古墳を見学した後に段丘の高さを利用したスライダーを使って駐車場付近へ戻る楽しみ方を提供
探検モノレール	竹林を駆け抜ける探検をしたり、また高齢者、障害者の移動手段としても使えるモノレールを提供
産直市 古墳グルメ特産市	定期的に地域の農産物などを販売する産直市や有名な古墳のある地方の特産品などを販売



●段丘体感とりでイメージ



●段丘スライダーイメージ



●地域の農産物イメージ



●産直市イメージ



### (3) 国史跡 白鳥塚古墳地区

#### 【古墳データ】

##### 国史跡 白鳥塚古墳（前方後円墳／4世紀前半）

志段味古墳群の中で最も大きい古墳で県内でも3番目の大きさを誇ります。築造時期も志段味古墳群の中で最も古く、昭和47年に国史跡に指定されました。石英が墳丘斜面に大量にまかれており、白鳥をイメージさせることから、白鳥塚古墳と呼ばれるようになったといわれています。

#### 【現況】

墳丘の高まりなどが良好な状態で残っていますが、草木に覆われ外から見て全体像を把握しにくい状況です。また墳頂までの斜面が非常に急勾配であるため、簡単に登ることができないほか、周濠に土が埋め立てられており本来の深さや規模が一見して分からない状況です。



●白鳥塚古墳 現在の様子

#### 【利用】

「地区内最大の規模を誇る白鳥塚古墳に登って大きさをを感じる」

歴史の里の東のエントランスと位置付け、地区内最大の古墳の圧倒的なスケールを体感できるように、墳頂に登ったり、散策することができるようにしていきます。また、立体模型により造られた当時の姿を再現します。なお、白鳥塚古墳の名前の由来となった白く輝く石（石英）も見ることができるなど、ヤマトタケルを運んだ白鳥の墓とする伝説とのつながりを感じていただける仕組みづくりをします。



●白鳥塚古墳 整備イメージ



## (4) 東谷山白鳥古墳地区

### 【古墳データ】

#### 東谷山白鳥古墳（円墳/6世紀末）

東谷山山麓に50基の円墳が集まる尾張でも最大規模の群集墳の一つで、市内で唯一完全な形で横穴式石室が残っています。

### 【現況】

墳丘が良い状態で残っており、中でも横穴式石室はつくられた当時の状態をほぼ保っています。一方で墳丘上が樹木で覆われてしまっており保存への影響が懸念されるほか、石室の構造的安定性について未調査の状況です。



●東谷山白鳥古墳 現在の様子

### 【利用】

「唯一残る埋葬施設に入って本物の質感を感じる」

ガイドの案内のもと市内で唯一完全な形で残る横穴式石室に実際に入ることによって埋葬施設の広さや高さを感じることができ、石で組まれた石室の内部の様子を見ることができるようになります。

また、近隣に残る数々の古墳とあわせて尾張地方で最大規模の群集墳を体感できるようにします。



●東谷山白鳥古墳 整備イメージ

## (5) 東谷山山頂3古墳地区

### 【古墳データ】

#### 尾張戸神社古墳（円墳/4世紀前半）

白鳥塚古墳と同様に志段味古墳群で最初に造られた古墳です。古墳の上には古代豪族・尾張氏の祖先神を祀る尾張戸神社が鎮座します。白鳥塚古墳と同じく石英がまかれていることが特徴です。

#### 中社古墳（前方後円墳/4世紀中頃）

東谷山山頂から南にのびる尾根を利用して造られています。東海地方で最も古い円筒埴輪が極めて良好な状態で出土しています。

#### 南社古墳（円墳/4世紀中頃）

下段の斜面には東谷山上の角礫が使われていますが、上段の斜面にはわざわざ東谷山の麓の段丘から運んだ円礫が使われていることが注目されます。

### 【現況】

東谷山の山頂から3つの古墳が連なって造られています。それぞれの古墳は豊かな自然環境のなかにひっそりと残っており、散策する方にもなかなか気づかれない状況です。山頂の展望台からは市内が見渡せますが、木々が生い茂っているため近場の志段味古墳群が見えない状況です。



●南社古墳 現在の様子

### 【利用】

「山を登ることで古墳の築造された地形を感じる」  
山頂への道のりで森林浴を楽しみながら各所に点在する群集墳を見ることができるようになります。

また、山頂の3つの古墳については誘導サインや古墳の謎に迫る案内サインにより散策スポットとするほか、中社古墳については部分的に埴輪が立て並べられた当時の様子を再現します。尾張戸神社古墳についてはミヤズヒメが建てたと言われる尾張戸神社の由来から白鳥塚古墳の白鳥伝説を感じられる仕掛けを工夫します。

山頂の展望台からは志段味古墳群を一望でき、多様な古墳がこの上志段味にまとまって造られていることが見て体感できるような仕組みをつくります。



●中社古墳 整備イメージ



## (6) 交通アクセスの充実

「歴史の里」への来場者の利便性を向上させるため、交通アクセスの充実に向けて取り組みます。

- ① JR高蔵寺駅と「歴史の里」、東谷山フルーツパークを結ぶシャトルバスの運行
- ② ゆとりーとライン、市バスの増便に向けた関係機関との調整
- ③ 栄や名古屋駅など市街地と「歴史の里」を結ぶ観光バスの運行
- ④ 中部国際空港での乗り換え客を対象としたトランジットツアーの実施
- ⑤ 「歴史の里」大塚・大久手古墳群地区と東谷山フルーツパークを結ぶ自転車・歩行者専用道路を利用したレンタサイクル



● シャトルバスイメージ



● レンタサイクルイメージ

## (7) 他施設との連携

東谷山フルーツパークなど近隣の施設と連携し、それぞれの施設の特色を活かした各種イベントをおこないます。また、全国各地の古墳施設とネットワークを結び、「歴史の里」において各施設の情報を提供することができる仕組みをつくとともに、連携してイベントを開催します。



● 東谷山フルーツパークとの連携



● 志段味図書館との連携



# 8 整備計画

1700年の時を経て今も残る志段味古墳群を将来に渡って大切に残していくために整備を行います。整備にあたってはこれまでの調査研究の成果に基づいてそれぞれの古墳の持つ価値を最大限に引き出すとともに、訪れる人にとって分かりやすく、楽しみながら志段味古墳群について学ぶことができるように配慮し、大切な文化財を守り伝えていく機運の醸成を図っていきます。

## 《全体整備図》





# 《個別整備計画》

## (1) 勝手塚古墳地区

### 【方針】

社の境内にあり、名所や旧跡などを維持・保存するための森林(風致保安林)に指定されているこの地区は現状のまま保存することを基本として、古墳を保存していくために必要な部分について保全措置を行います。

### 【整備】

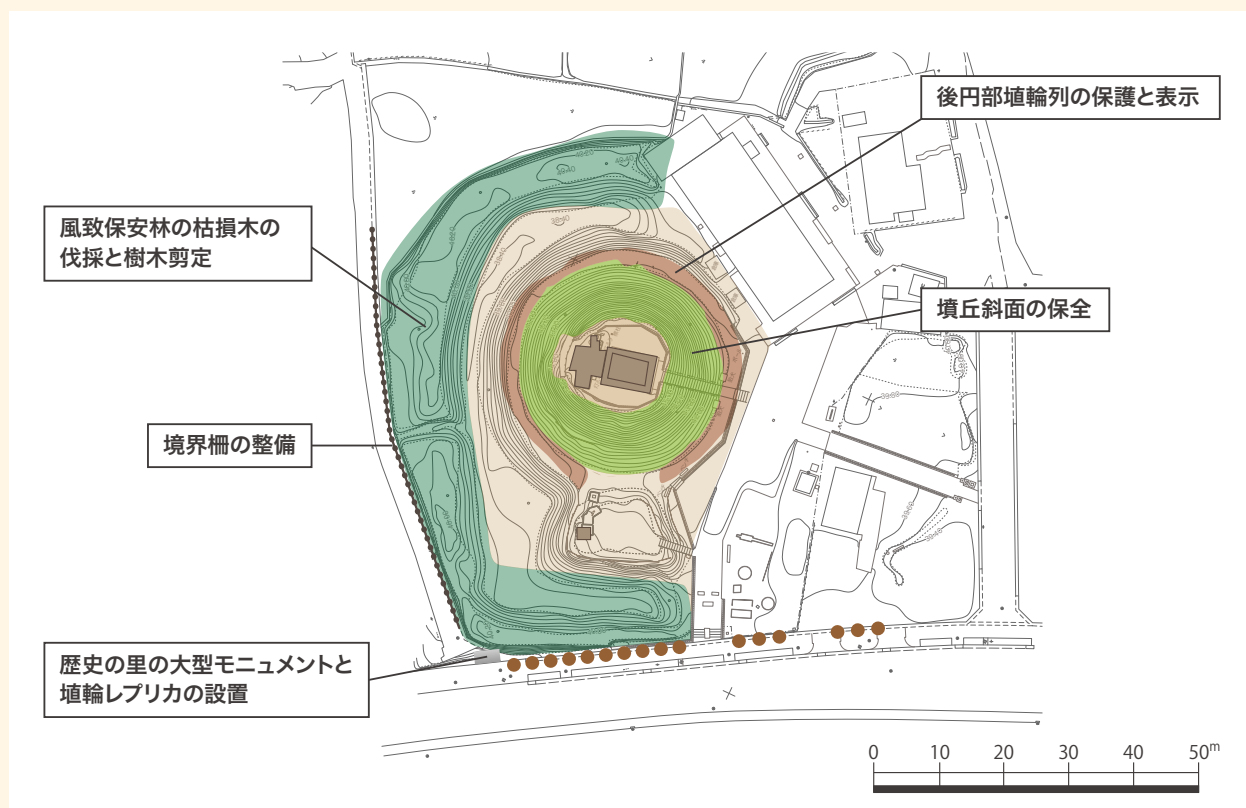
#### 勝手塚古墳

- 古墳の周りにある埴輪列を保護するために表面を舗装します。
- 埴輪がどこに埋まっているか目で見て分かるように舗装面にその位置を表示します。
- 古墳の形をより見やすくするために自然環境に配慮しながら樹木を間伐・剪定します。
- 歴史の里の西のエントランスとして、訪れた人が古墳時代にやってきたことが実感できるようにインパクトのある大型モニュメントや埴輪のレプリカを道路沿いに設置します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。



● 勝手塚古墳 整備イメージ

### 《整備イメージ》



## (2)大塚・大久手古墳群地区

### 【方針】

帆立貝式古墳を中心とする古墳群が段丘上に残っていますが、多くが後世の改変や破壊を受けています。段丘地形を考慮に入れつつ、積極的な整備をおこなうことで古墳群として体感できる整備を行います。

あわせて5つのゾーンごとに設けた体験メニューを実現するために必要な整備を行い、歴史の里の中核的拠点地区として楽しみながら志段味古墳群について学べる場所にします。

### 《整備イメージ》





## [整備]

### 《ア》古墳ゾーン

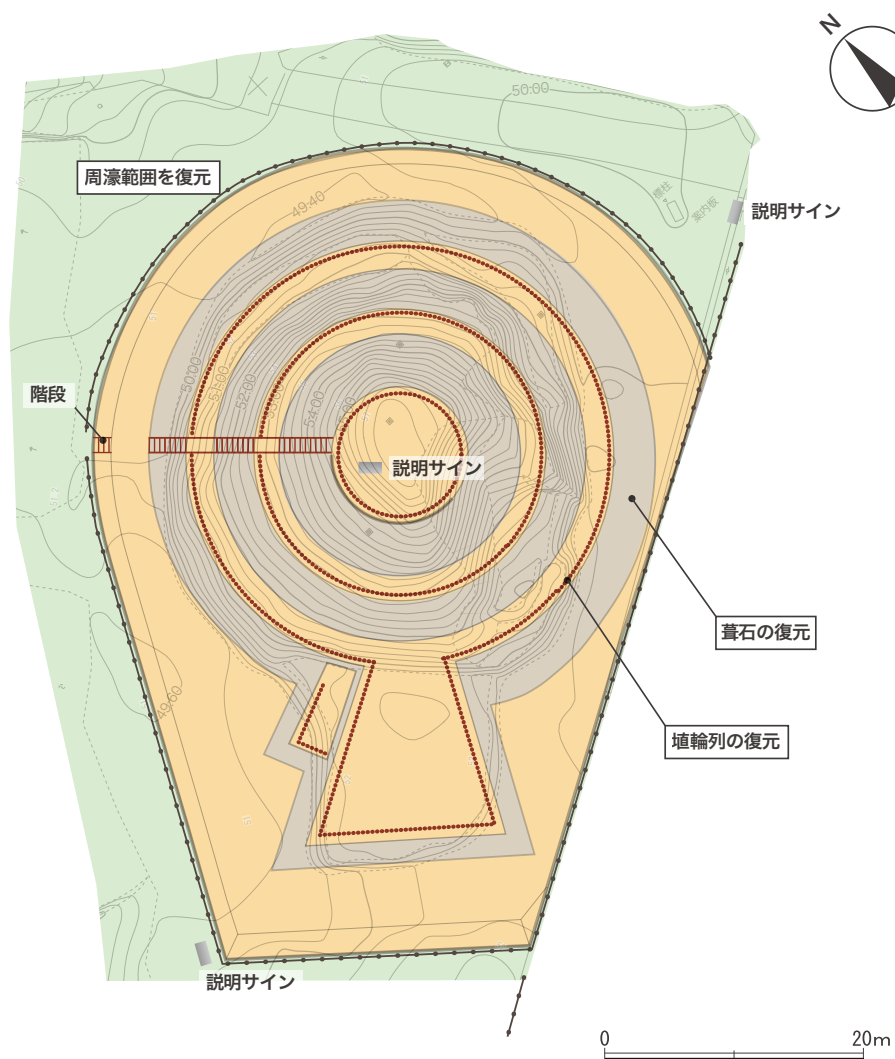
#### 志段味大塚古墳

- 造られた当時の状態に古墳全体を完全復元します。
- 墳丘に登れるように古墳見学用の階段や通路、周濠周囲に安全柵等を整備します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。



●志段味大塚古墳 整備イメージ

#### 《整備イメージ》



## 東大久手古墳

- 古墳の発掘調査を学芸員と市民が協力して実施し、その成果を踏まえて市民参加で古墳を全体復元します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。



●市民発掘イメージ

## 西大久手古墳

- 特徴的な巫女形埴輪や鶏形埴輪、馬形埴輪の全体像を復元したレプリカを設置します。
- 古墳の範囲を季節の花畑で表示します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。



●巫女形埴輪



●鶏形埴輪



●馬形埴輪

## 《イ》古代体感ゾーン

### 古代人なりきり体験広場

- 古代人なりきり宿泊体験や火起こし体験、狩猟体験など古代の営みをテーマとしたさまざまな古代体験ができる場所として広場を整備します。一部には石畳のステージを設けてイベントにも対応します。

### 煮炊き場

- 古代米やイノシシ汁など古代の食事を調理するための煮炊き場を設置します。



●煮炊き場イメージ

### 古代の森

- 貴重な地域固有の植物であるマメナシの保存を図るとともに、古代にまつわる植物を植樹し、その特性や成長の様子を学習できる森を整備します。



●マメナシイメージ

### 芝生広場

- 古墳群に囲まれて古代の風景を体感しながらゆっくりとくつろげる場所として芝生広場を整備します。



●芝生広場イメージ



## 《ウ》 学びのゾーン

### 3Dシアター(150㎡、100名)

- 最新の映像技術を駆使してあたかも古代空間に入り込んだような感覚の中で古墳の築造方法や古代の暮らしなど、志段味古墳群の1700年の歴史を楽しみながら学べる3Dシアターを整備します。



● 3Dシアターイメージ

### ガイダンスシアター

- スロープ状に降りていく施設内の壁面に志段味古墳群を紹介する360度の大型映像を投影し迫力ある音響効果とともに空間を演出します。



● ガイダンスシアターイメージ

### 時空隧道(長さ50メートル)

- ガイダンス施設から段丘上の古墳群につながる通路を映像と音響効果で演出し、現代から古代に時空を遡る感覚が得られる時空隧道を整備します。



● 時空隧道イメージ

### 展示室(100㎡、50名)

- 発掘調査で出土した埴輪・土器や志段味大塚古墳の被葬者(志段味王)の復元像を展示するほか、志段味古墳群に関する学術的な情報が取得できる端末などを設置します。全国各地の古墳や同時代の世界の様子分かるように展示を工夫します。



● 展示室イメージ

## 体験学習室(90㎡×2部屋、40名/部屋)

- 埴輪作りや勾玉作り、五鈴鏡作りなど壁面に設置する3面映像も併用しながら古代のものづくり体験ができる学習室を整備します。



● 体験学習室イメージ

## レストラン・ミュージアムショップ(レストラン170㎡、100~150席)(ミュージアムショップ100㎡、50名)

- 体験農園で栽培した古代米や古代野菜、イノシシ汁による古代定食などが味わえるレストランや歴史の里オリジナルグッズを販売するミュージアムショップを整備します。



● カフェセットイメージ



● レストランイメージ

## 横穴式石室の復元

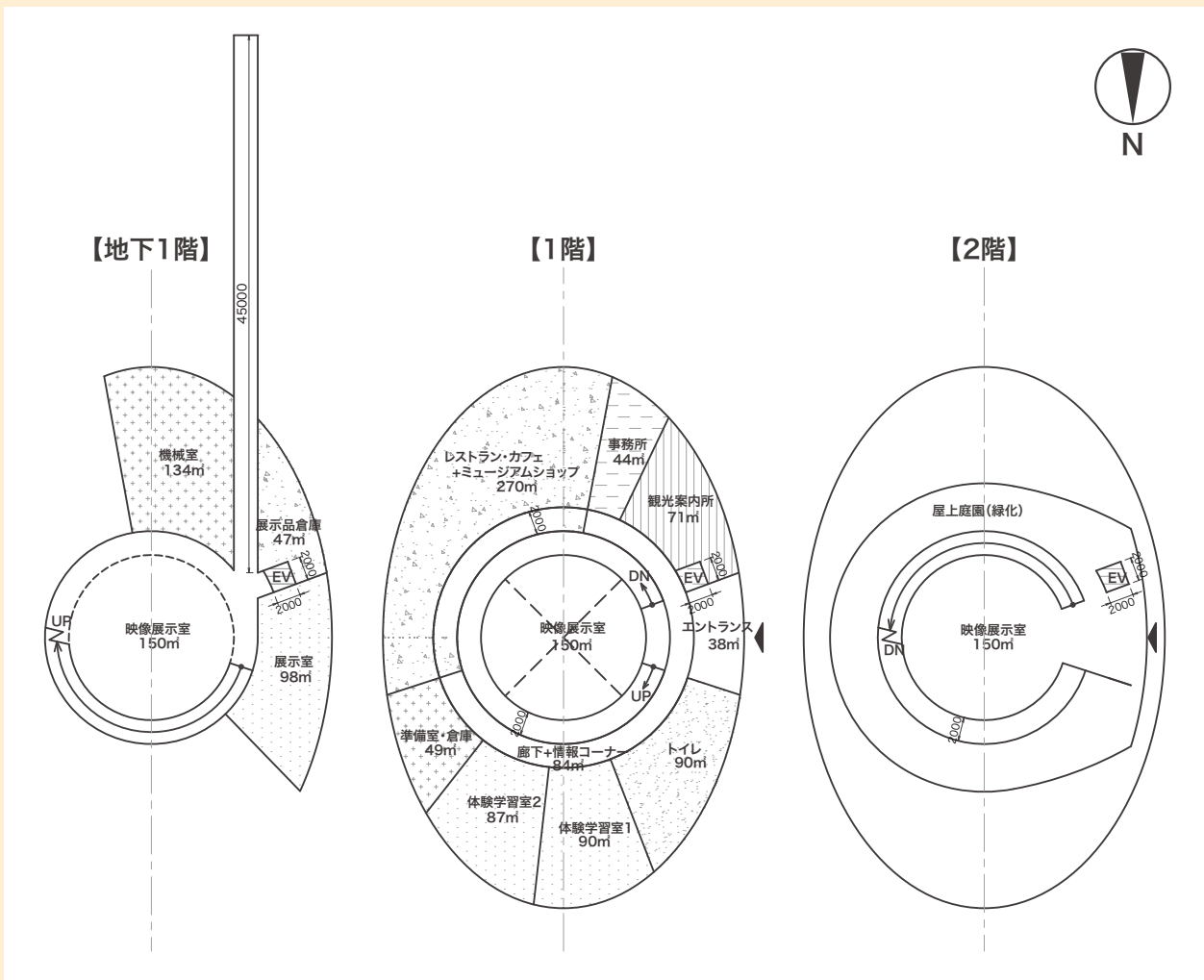
- 発掘調査を実施した後に解体した志段味古墳群の横穴式石室をガイダンス施設の横に移築復元します。



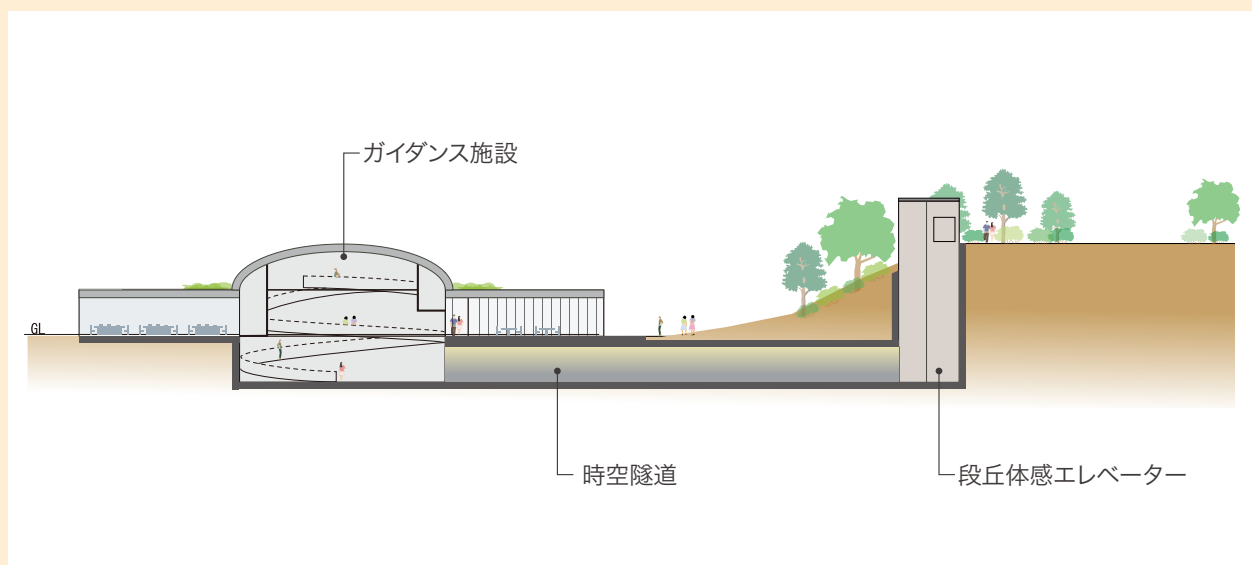
● 移築復元する横穴式石室



## 《施設平面イメージ》



## 《施設断面イメージ》



## 古民家を再現した休憩スペース

- レストランの一角に古民家(※森川邸)の一部を再現した休憩スペースを準備します。



●休憩スペースイメージ

## 観光案内所・情報センター(70㎡)

- 周辺地域の観光案内だけでなく、全国の古墳情報や近隣の文化財情報などが一手に入手できるコーナーを設置します。



●情報センターイメージ

## 事務所(40㎡)、倉庫(50㎡)、トイレ(90㎡)、駐車場(4000㎡)

- 管理事務所、展示物の倉庫、トイレなどのほか、屋外には観光バスや普通車が110台程度停められる駐車場や駐輪場を整備します。

※森川邸……………もとは愛知県葉栗郡にあった庄屋の住居で、昭和2~3年頃名古屋市千種区に茶席として移築されました。材料・形式ともに江戸時代初頭のものをよく伝えています。解体し、材料を保管しています。



## 《エ》 調査研究・地域活動ゾーン

### 交流広場

- 地域のお祭りや近隣保育園・幼稚園のイベントなど地域の多様な需要に応じて多目的に使うことができる広場を整備します。



● イベントイメージ

### 調査研究・地域活動施設

- 市民発掘と連動した調査研究に使う研究室、ガイドボランティアの打合せや活動拠点となるボランティア室、地域活動に使う会議室や活動室などを用途として、調査研究・地域活動施設を整備します。また、古墳や名古屋の歴史に関する図書を配架します。



● 調査研究室イメージ

### 体験農園

- これまで畑や田として利用されてきた土地を活かして古代米や古代野菜の栽培ができたり、貸し農園として利用できる体験農園を整備します。



● 体験農園イメージ

## 《オ》民間事業者参入ゾーン

### 古代風宿泊体験所

- 古代風の意匠をまとった最新の環境配慮型住宅による宿泊所を整備し、周辺の観光スポットとあわせて歴史の里を楽しんでいただけるプランを提供します。

### 段丘体感とりで

- この地区の特徴である高低差10メートルの段丘をロープで登ったり梯子で登ったりしながら体を使って体感できる施設を自然や地形に配慮しつつ整備します。



● 段丘体感とりでイメージ

### 段丘スライダー

- 段丘の高さを利用したスライダーを使って駐車場付近へ戻るなど、地形の特徴を体感できる移動手段を整備します。



● 段丘スライダーイメージ

### 探検モノレール

- 竹林を駆け抜ける探検をしたり、また高齢者、障害者の移動手段としても使えるモノレールを提供します。

### 産直市・古墳グルメ特産市

- 定期的に地域の農産物やフリーマーケットなどを開催できる場所を整備します。  
また、有名な古墳のある地方の特産品などを販売する古墳グルメ特産市などを開催します。



● 産直市イメージ

※いずれも民間事業者の参入を想定した整備の事例です。具体的な整備内容については、参入する民間事業者との協議により決定します。



### (3) 国史跡 白鳥塚古墳地区

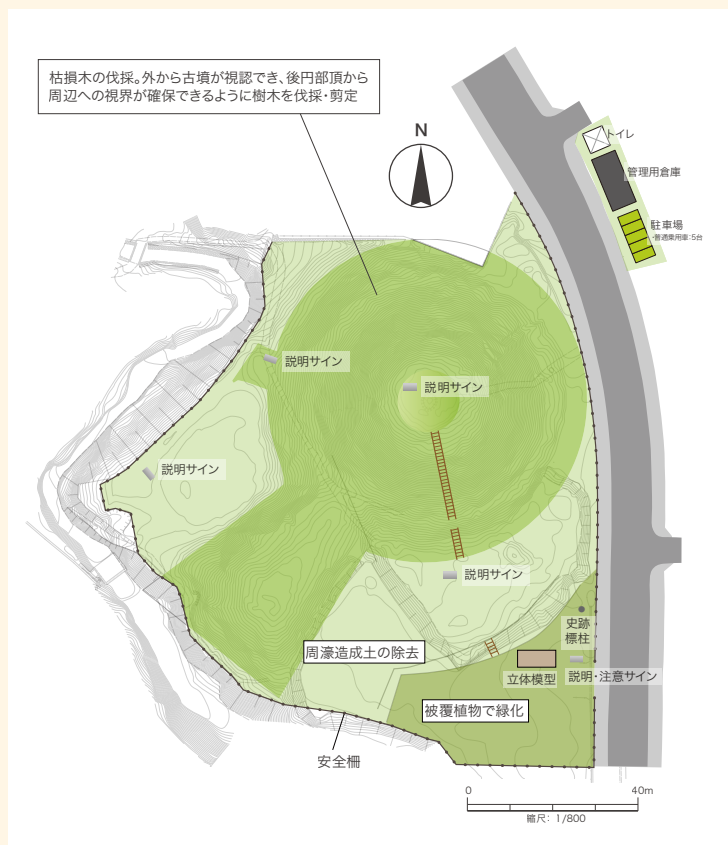
#### 【方針】

古墳が改変を受けることなく良好な状態で残っており、すでに国史跡に指定されていることから、現状保存を基本としながら本来の価値を損なわないように配慮して整備します。また、史跡の近隣に駐車場を設け、見学者の利便性を高めます。

#### 【整備】

- 古墳の上から地区最大規模のスケールを体感するため見学用の階段を設置します。
- 墳丘の高まりや前方後円墳の形がはっきりわかるように樹木を間伐・剪定します。
- 目の前にある古墳が造られた当時はどんな様子だったか分かる立体模型を設置します。
- 古墳南側の広場に古墳を見学しながらくつろいだり、お弁当を食べたりできる緑地やベンチを整備します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置するとともに、ヤマトタケルの伝説との結びつきが分かるような仕掛けづくりをします。
- 高齢者や障害者の方にも訪れていただけるように近接地に古墳の景観に配慮した駐車場やトイレを整備します。

#### 《整備イメージ》



● 白鳥塚古墳 整備イメージ



● 古墳から出土した石英

## (4) 東谷山白鳥古墳地区

### 【方針】

志段味古墳群のなかで唯一完全な形で横穴式石室が残っているため、確実に保存したうえで、横穴式石室の公開活用を図ります。

### 【整備】

- 石室の内部を見学できるように石組の安全を確保するための調査や整備を行います。
- 墳丘の形がはっきりわかるように樹木を間伐・剪定します。
- 外部からも石室の中がよく見えるように照明を設置します。
- 道路から石室入口までのアプローチをバリアフリー化します。
- 古墳の前の広場で社会見学の場としてレクチャーを受けたり、お弁当なども食べられるように緑地として整備します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。



●東谷山白鳥古墳 整備イメージ



●横穴式石室



## (5) 東谷山山頂3古墳地区

### [方針]

豊かな自然環境のなかに残る本地区の3古墳は現状保存を基本としますが、散策の際にも古墳の存在が分かるように案内を充実するほか、中社古墳については「見せる墳墓」としての古墳の特質を表現するために部分的に復元します。

### [整備]

#### 尾張戸神社古墳

- 古墳の特徴や見所を案内するサインとあわせて、尾張戸神社の創建にまつわるミヤズヒメに関する案内サインを設置します。
- 古墳横の展望台を見学しやすいよう改善し、視界の妨げになっている樹木を剪定し眼下に志段味古墳群を見ることができるよう眺望を確保します。

#### 中社古墳

- 東海地方で最も古い埴輪が発掘された様子を一部復元します。
- 古墳の形がよく見えるように樹木を間伐・剪定します。
- 古墳の特徴や見所を案内するサインを適所に設置します。

#### 散策路

- 散策路の途中にある群集墳を案内する通路を整備します。
- 古墳の誘導サイン・案内サインを各所に設置し、分かりやすく見学できるようにします。
- 東谷山フルーツパークから入る散策路のほか、古くから使われてきた傾斜の緩やかなコースも案内します。



●中社古墳 埴輪列



●東谷山散策路

## (6) 地区全体における環境配慮型の整備

### [方針]

環境に配慮した整備を行うことでコストの低減につなげ、文化財とともに周りの豊かな自然を残しながら整備を進めます。

### [整備]

#### 太陽光発電の導入

- ガイダンス施設の屋上や自転車・歩行者専用道路との境に太陽光パネルを設置し、施設内の電力や街路灯の電力を賄います。売電による収入をランニングコストに充てるほか、災害時には非常用電源として活用します。

#### LED照明の導入

- 施設全体にLED照明を取り入れることで、電気使用量の低減につなげます。あわせて屋外の照明にも積極的に取り入れます。

#### 雨水貯水槽の導入

- 地下に雨水を貯めることで施設内の植樹への水やりを使用し節水につなげます。

#### 壁面や屋上緑化の導入

- 施設の壁面や屋上の緑化を行い空調の効率化を促し電気使用量の低減につなげます。

## (7) サイン

- 案内サインや注意サインなどそれぞれの目的に応じ、マスコットキャラクターを使ったわかりやすく親しみやすいサインを設置します。
- AR(拡張現実)や音声を利用したガイド機能を導入します。

## (8) 整備費の概算

古墳 緑地	約10億	勝手塚古墳、志段味大塚古墳、東大久手古墳、西大久手古墳、大久手5号墳、国史跡白鳥塚古墳、東谷山白鳥古墳、尾張戸神社古墳、中社古墳、南社古墳など
施設	平成26年度 調査	ガイダンス施設2000㎡、調査研究・地域活動施設、便所・倉庫3カ所



## (8)スケジュール

整備の項目と今後のスケジュールを以下に示します。

年度		25	26	27	28	29	30
基幹工程		基本計画 基本設計	実施設計 (古墳・緑地) ガイダンス調査	実施設計 (ガイダンス) 整備 一部供用開始	整備 一部供用開始	整備 一部供用開始	供用開始
ハード整備	名古屋市	計画策定	設計 調査	整備	整備	整備	フルオープン
	勝手塚古墳地区						
	大塚・大久手古墳群地区 (中核的拠点地区)						
	国史跡白鳥塚古墳地区						
	東谷山白鳥古墳地区						
東谷山山頂3古墳地区							
民間事業者	連携	ヒアリング	整備(民間施設)				
市民		意見					
ソフト整備	名古屋市	普及PRイベント					
	民間事業者	連携	供用後の体験メニューなどの試行				
	民間事業者		サイン・展示・映像コンテンツの企画				
	民間事業者		利用メニューなどの企画				
	民間事業者		サイン・展示・映像コンテンツの製作				
市民			「歴史の里」マイスターなどの参画				
市民			市民参画による企画公募や名称公募など				

# 9 広報計画

歴史の里が本物の歴史に触れながらさまざまな体験を通して楽しんで学べる場所であることを広く知っていただき、多くの方に訪れていただく施設とするためには広報の充実が欠かせません。さまざまな広報媒体をミックスすることにより幅広い世代を対象に効果的な普及PRを実施していきます。

## 【方針】

- チラシやパンフレットによるPRと連携したウェブの活用、体験イベントの開催やマスコットキャラクターによる出張PR、ご当地グッズの販売、マスメディアを活用した広報などメディアミックスにより効果的な広報を実施します。
- 将来の利用者となる保育園・幼稚園児や現在のターゲットである小学生、観光での来訪を期待する若い世代、生涯学習の場として利用する高齢者、歴史や古墳の調査や研究を行っている方など幅広い層をターゲットにした広報を実施します。
- 歴史の里がある守山区界隈はもちろんのこと栄や名古屋駅前などの繁華街でのPR、春日井市、尾張旭市、瀬戸市、多治見市など近隣市町村と連携したPR、全国の古墳関連施設と連携したPRなど広範囲にわたる広報を実施します。
- 英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語・フィリピン語の六カ国語によるパンフレットを作成するほか、中部国際空港でのPRや古墳の案内看板などへの外国語表記など国内だけでなく海外からの観光客も視野に入れて広報を実施します。



●グッズイメージ



●広報天使OS☆U PRステージイメージ



●古代人なりきり宿泊体験イメージ

## 【広報企画】

### 紙面

地域の回覧板や小学生へのチラシ配布など、確実に届けられる広報の基本ツールとして紙媒体を活用し、歴史の里についての紹介とともに古墳見学の際のガイドブックとしても使えるなどの工夫をした情報を提供します。

#### <紙面による広報の一例>

媒体	内容
広報紙	市内全戸に配布される広報なごやを活用してイベントの告知や事業の広報を行います。
まるわかりガイド	10ページ程度の情報で歴史の里についての概要や古墳の見どころなどを紹介し、一般的な広報に加え古墳散策のガイドブックにも活用できるパンフレットを配布します。子ども向けとして漫画などを取り入れた分かりやすく親しみやすい内容とします。
調査・報告書 (有償)	より深く志段味古墳群について知りたい方向けに古墳についての詳細情報や最新の発掘調査の情報を掲載した有償刊行物を販売します。
チラシ	イベントチラシを作成し地域の回覧板やバスの車内、公共施設などで幅広く配布するほか、歴史の里について簡単に紹介したミニチラシを作成しグッズ販売などとあわせて配布します。
掲示板	整備予定地内に設置する掲示板でイベントの告知や事業の広報を行います。



●まるわかりガイドイメージ



●チラシイメージ



## ウェブ

市の公式ウェブサイトでは生涯学習を目的とした古墳に関する学術的な情報を、フェイスブックやツイッターではレクリエーションを目的とした観光的な情報を提供し、古墳に慣れ親しんだ方からこれまであまり関心のなかった方まで幅広く普及を図ります。

### <生涯学習の入口としての情報提供の一例>

媒体	内容
市公式ウェブサイト	市の公式ウェブサイトでは志段味古墳群の成り立ちや古墳に関する学術的な情報を提供します。
文化財情報ウェブサイト	市内の文化財の情報を見ることができるサイトで古墳に関する学術的な情報を提供します。

### <観光レクリエーションの入口としての情報提供の一例>

媒体	内容
フェイスブック、 ツイッター	フェイスブックやツイッターなどを活用して、歴史の里について知らない人や文化財にあまり関心のない人、観光目的で楽しめる場所を探している人を主な対象として、体験を通じたレクリエーション的な情報を提供し、新たなファン層の獲得をめざします。



●市公式ウェブサイトイメージ



●フェイスブックイメージ

## イベント

古墳見学ツアーや埴輪や勾玉などのものづくり体験、古代人になりきって古代の食事や営みを体験する宿泊体験など各種のイベントを通じて、歴史の里の魅力を発信します。

### <イベント広報の一例>

イベント	内容
古墳見学	歴史の里マイスターや学芸員による解説付きで古墳見学を楽しめる古墳見学を開催します。鉄道会社が企画するウォーキングイベントとタイアップも行います。
ものづくり体験	埴輪作りや勾玉作り、銅鏡作りなど古代にちなんだものづくり体験を現地のみならず、市内各所に出張して実施します。
古代人なりきり宿泊体験	古代米やイノシシ汁の煮炊き体験、弓矢を使った狩猟体験、埴輪作りなど古墳群のすぐ近くで古代を体感する宿泊体験を実施します。
歴史の里秋まつり	行楽シーズンに各種のものづくり体験や古墳見学ツアー、イノシシ汁の煮炊き体験、PRステージなどが1日楽しめるまつりを開催します。
広報大使PRステージ	歴史の里広報大使OS☆UによるPRステージを企画し、歴史の里にまつわるクイズ大会などを実施します。

### <ボランティア養成の一例>

イベント	内容
歴史の里マイスター養成講座	志段味古墳群について学ぶことができ、希望者はガイドボランティアとしても活動できるマイスター養成講座を推進します。
文化財活かし隊の養成	講演会やイベントなどを通じて今も残る貴重な文化財を見たり触れたりできる機会を提供し、文化財を守り伝えていく仲間を増やします。



●埴輪作りイメージ



●古墳見学イメージ

## マスコットキャラクター

マスコットキャラクターを積極的に活用することで、少しとつきにくいと思われる「歴史」というテーマに親しみを感じてもらい、キャラクター効果による普及度の拡大を図ります。

活用	内容
着ぐるみの出張PR	各種イベントに出演するだけでなく、地下鉄に乗り込んで栄や名古屋駅などの繁華街や空港に出向いたり、幼稚園や保育園にキャラバン隊で出かけるなど各所に出張PRをします。
キャラクターグッズ販売	キャラクターを使った飴やクッキーなどさまざまなグッズを開発し販売することでPRにつなげます。
アニメーションの放映	キャラクターを活用して分かりやすく志段味古墳群を紹介するアニメーションを制作し、ウェブサイトなどで放映します。
印刷物などへの使用	商品の包装紙や名刺、シールなどにキャラクターを掲載してPRにつなげます。



●着ぐるみの出張PRイメージ



●キャラクターグッズ(あめとせんべい)



●キャラクターグッズ  
(ラバーストラップ)

## マスメディア

新聞への掲載やテレビでの放映、フリーペーパーや情報誌による特集記事の掲載などを想定し、地元アイドルユニットで歴史の里の広報大使を務めるOS☆Uなどの協力を得ながらタイムリーでニュース性のある話題を提供していきます。

<想定される媒体>

新聞、テレビ、ラジオ、市長定例記者会見、フリーペーパー等



# 10 管理・運営計画

## (1) 基本的な考え方

管理・運営に関する基本的な考え方を以下に示します。

### ① 貴重な文化財、自然環境を確実に保存します。

発掘調査など各種の調査・研究成果をもとに、地域住民やボランティアの協力を得ながら、貴重な文化財・自然地形を、その価値を損なわないように確実に保存します。

### ② 歴史・文化を楽しみながら体感・体験学習できる機会を提供します。

「歴史の里」に来ないと味わえない本物の歴史空間や施設を存分に活用してイベントや利用プログラムを実施することで、年齢を問わず来園者の誰もが楽しみながら古代の歴史・文化に触れ、親しみ、学習することができるようにします。

### ③ 発掘調査・研究成果と連動したプログラムを実施します。

市民との協働による発掘調査・研究や専門家による発掘調査・研究を継続的に行い、新たに得られた考古学的知見をその都度計画とともに古墳の整備や案内、学習プログラムに適切に反映していきます。

### ④ さまざまなボランティアの参画を促します。

「歴史の里」の供用開始前から地域住民やボランティアの参画を促進し、新しいまちづくりとともに地域連携・市民協働の管理・運営をめざします。

### ⑤ 快適性・利便性の向上に努めます。

子どもから学生、高齢者、障害者、子育て世帯、海外旅行者など多様な来場者が、快適に利用できるよう努めます。

### ⑥ 民間事業者の参入によりコストの低減やサービスの向上に努めます。

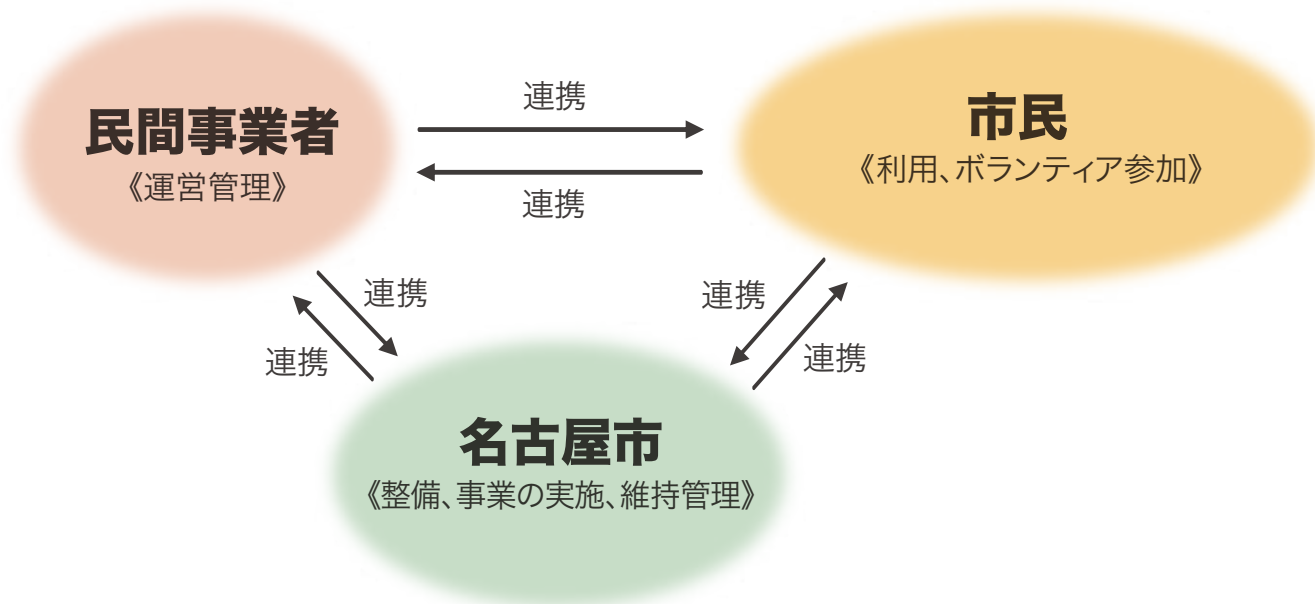
民間事業者の参入を促進し、維持管理にかかるコストの縮減に努めるとともに、多様な来場者にあわせたサービスの充実を図ります。

### ⑦ 環境に配慮した設備を導入します。

太陽光発電やLED照明の導入による省電力化、雨水の散水利用による節水、壁面や屋上緑化による空調の効率化など環境に配慮した設備を取り入れます。

## (2) 管理・運営体制

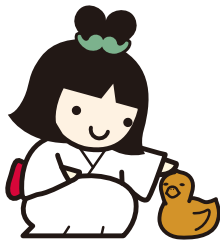
貴重な古墳群を保存・活用し、歴史を体感できる場として、維持管理費の低減を図りながら、にぎわいを創出し続けるために、さまざまなボランティアや民間事業者、地域と行政が連携することで、それぞれの得意分野を活かして、持続可能な管理・運営ができる体制を構築します。



## (3) 運営維持管理費

今後の民間事業者の参入程度やボランティアの参画程度をみながら、施設全体の運営維持管理費を極力抑え、将来に渡って無理のない形で持続できる仕組みをめざします。

- 古代レストランや産直市など民間事業者の参入によりにぎわいを生みだすとともに、民間のノウハウを活かして得られる収入の一部を運営維持管理費に充てていきます。
- さまざまなボランティアの参画を促し、自らの手で「歴史の里」を育てていく機運の盛り上げを図るとともに、人件費や経費の節減を図ります。
- 体験事業などは参加者に材料代程度の実費負担をお願いするとともに、史跡や埋蔵文化財の公開・活用にかかる国の補助金なども活用して経費の削減に取り組みます。



# 「歴史の里」基本計画

発行 平成26年3月

名古屋市教育委員会生涯学習部文化財保護室  
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話 052-972-3268

FAX 052-972-4178